

# 平成 31 年度事業計画書

テーマ：医療・介護・福祉ネットワークの連携を図り、心身機能の自立支援と安心ある暮らしの地域交流を目指す

サブテーマ：暮らしの楽しみと健康づくりのための食事支援をする

## 白楽荘 栄養課

### 1. 地域の高齢者に対して食を通しての健康増進を支援する

在宅高齢者に対して適切な栄養支援が行える

①公民館やあじさいサロンで、定期的に栄養教室を行う。

### 2. 災害時における食事提供体制をより強化する

委託業者と連携して災害時の食事体制が整う

①マニュアルを定期的を確認し、災害時対応・備蓄内容・保管場所を把握し、施設全体で情報共有して、非常時に速やかに使用できる体制を整える。

②年 4 回の非常食の日を設け、実際に対応方法を確認する。

③委託業者と支援体制を確認する。

④レトルト食品などの備蓄品を増やし、非常時の食事提供体制を充実化を図る。

### 3. 利用者の安全で楽しみの持てる食事を個人の状態に応じて提供できる

多職種連携でアセスメントを行い、利用者の状態に応じた食事を提供し食事摂取量を維持する

①医師の指示のもと利用者個人の嚥下状態に応じた食事を提供し、低栄養を防ぐ。

②多職種でのカンファレンスで、体重の変動と血液のアルブミン値を参考にし、低栄養リスクの改善を図る。

③カンファレンス等で話し合いを持ち、必要に応じて栄養補助食品を提供し、褥瘡予防を図る。

④歯科医師の訪問指導を受け、指導内容を徹底することで、肺炎予防に繋げる。

季節感のある食事が提供できる

①委託業者と連携し、季節にちなんだ食事を定期的に提供する。

②各チームに出向いて、出前調理を行う。

③おやつバイキングを実施する。